

八幡池

(はちまんいけ)



全景



自然に囲まれた美しい湖面

ため池の概要

□ため池の所在地

岐阜県加茂郡坂祝町

□ため池の特徴

池近傍に1713年建立の八幡神社があり、八幡池もその頃造られたと考えられています。

築造後、明治24年の濃尾大震災で堤防が崩れて大改修が行われ、昭和11年にも改修された歴史があります。

現在は自然水だけでなく木曾川右岸用水からも取水し、一旦貯水した上で農地45haに配水しています。

八幡池には、コイ、フナ、ウナギ、タニシ、バカ貝等が生息し、周辺には、ツリガネニンジン、ショウジョウバカマ、春・秋リンドウ、モウセンゴケ等の植物が生息しています。

地域では「ふるさと保全隊」が主体となって、地域住民や子供たちと一緒に生き物調査や外来魚の駆除活動を行っています。

関連情報

岐阜県ホームページ

<http://www.pref.gifu.lg.jp/contents/news/release/H21/z00001336/>

葶々瀬池

(おがせいけ)



全景



池のほとりの憩いの場

ため池の概要

□ため池の所在地

岐阜県各務原市

□ため池の特徴

水田約30haを潤すこのため池には、龍神が住むという伝説があり、八大竜王殿が祭られ、古くから信仰されています。

この八大竜王殿の神事として、毎年7月下旬には鯉みこしが練り歩き、提燈で飾られたふなやまの下で子供たちが笛や太鼓を打ち鳴らしながら池を回ります。

「おがせ池夏祭り花火大会」もこのときに開催され、県内外から多くの見物客で賑わっています。

以前はスイレンの名所として有名でしたが、外来種のカメによる食害で全滅したため、地元住民や小学生によりスイレン復活プロジェクトが立ち上げられ、復元に向けた取り組みがなされています。

地元農家による維持管理だけでなく、地元自治会やボランティアにより、日常的にゴミ拾い等が行われています。

関連情報

各務原市ホームページ

<http://www.city.kakamigahara.lg.jp/shoukai/kankou/shizenhodo.html>

伊自良溜池

(いじらためいけ)



全景



桜とため池の美しい景観

ため池の概要

□ため池の所在地

岐阜県山県市

□ため池の特徴

伊自良地域は昔から農業用水はもちろん、飲み水にさえ困るほど水が不足し、水を巡る争いが絶えない地域でしたが、昭和30年代の農地開拓事業によって伊自良ため池が造成され、地域の水事情は激変しました。

現在でも118haの農地を潤している重要なため池です。

周囲を山に囲まれ、春は桜、秋は紅葉が湖面に美しく映し出され、周辺に整備されたキャンプ場や甘南美寺等と併せ観光資源にもなっています。

さくら祭りやもみじ祭りなど年間を通じてイベントが開催され、またワカサギ釣りのメッカともなっており、県内外から多くの人を訪れています。

関連情報

山県市ホームページ <http://www.city.yamagata.gifu.jp>

伊自良湖ホームページ <http://www.ijirako.com/>

小渕ため池

(こぶちためいけ)



全景



日本最初のロックフィルダム形式の堤体

ため池の概要

□ため池の所在地

岐阜県可児市

□ため池の特徴

昭和26年、日本で最初に造られたロックフィルダム形式のため池で、現在も下流域の水田216haを潤しています。

ため池上流部には「ナンジャモンジャの木」といわれるヒトツバタゴの自生地があり、5月には白い花が木全体に咲き、雪が積もっているかのように見えます。

池周辺には遊歩道が整備されており、春には桜やツツジ、秋には紅葉が楽しめます。また周辺的美濃焼き発祥の古窯跡などを結ぶウォーキングコースも設定されています。

小渕ため池は防災ため池でもあり、地元自治会では防災担当、かんがい用水担当とが分かれており、防災担当は下流域を水害から守るため、7～9月の大雨の時は昼夜を問わず洪水調節を行っています。

また、可児川防災等ため池組合により、堤体及び放流口周辺について年3回草刈が実施されており、毎年夏にはNPO法人のボランティア活動によりゴミ拾いも行われています。

関連情報

農林水産省ホームページ
<http://www.maff.go.jp>

椈の湖

(はなのこ)



全景



巨石張護岸と美しい桜

ため池の概要

□ため池の所在地

岐阜県中津川市

□ため池の特徴

終戦後の食料増産対策として、昭和33年に築造されたため池で、昭和52年の改修を経て、現在も水田105haを潤しています。

フォークジャンボリーが開催されている椈の湖へは、毎年4万人前後の来場者があり、多くの人で賑わいを見せています。ため池の堤防は景観に配慮し、巨石張護岸で整備されており、オートキャンプ場などの観光施設も隣接しています。

また、近くの「椈の湖農業小学校」では、都市居住者を対象に年間10回ほど農業体験学校を開講しており、その活動拠点として椈の湖オートキャンプ場が利用されています。

関連情報

岐阜県ホームページ

<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s24808/top/gallery/019/019.htm>